

ザ・デイ・アフター (1983)

THE DAY AFTER

メディア 映画

ジャンル SF パニック ドラマ

製作国 アメリカ

時間 127分

初公開日 1984/01

公開情報 松竹富士

【解説】

'83年11月に全米で放映され、大反響を呼んだTVムービーで、日本では翌年早々に緊急ロードショーと相成った。米ソの緊張が高まる中、遂に核戦争が勃発。カンサス・シティに暮らす平和な人々の頭上に核ミサイルが降り注いだ。アメリカの劇作品として、おそらく初めて核の本土爆撃を描いた作品で、その姿勢と意欲は買えるが、核爆発の“ザ・デイ・アフター”に関する描写は――TVコード以前の問題として――何とも手ぬるい。

【クレジット】

監督	ニコラス・メイヤー	Nicholas Meyer	
製作	ロバート・A・パパツィアン	Robert A. Papazian	
製作補	ステファニー・オースティン	Stephanie Austin	
脚本	エドワード・ヒューム	Edward Hume	
撮影	ゲイン・レシャー	Gayne Rescher	
プロダクション デザイン	ピーター・ウーリー	Peter Wooley	
編集	ロバート・フロリオ ウィリアム・ポール・ドーニッシュ	Robert Florio	
キャストイン グ	ハンク・マッキャン		
音楽	デヴィッド・ラクシン	David Raksin	
舞台装置	メアリー・アン・グッド		
出演	ジェイソン・ロバーズ	Jason Robards	Dr. ラッセル・オークス
	ジョベス・ウィリアムズ	JoBeth Williams	ナンシー・バウアー看護婦
	ジョン・カラム	John Cullum	ジム・ダールバーグ
	スティーヴ・グッテンバーグ	Steve Guttenberg	スティーヴン・クレイン
	ジョン・リスゴー	John Lithgow	ジョー・ハクスリー
	エイミー・マディガン	Amy Madigan	アリソン・ランサム
	ビビ・ベッシュ	Bibi Besch	イヴ・ダールバーグ
	ロリ・レシン	Lori Lethin	デニース・ダールバーグ
	ジェフ・イースト	Jeff East	ブルース・ギャラティン
	ジョーガン・ジョンソン	Georgann Johnson	ヘレン・オークス
	ウィリアム・アレン・ヤング	William Allen Young	ビリー・マッコイ
	カルヴィン・ファン	Calvin Jung	
	リン・マッカーシー	Lin McCarthy	

デニス・リップスコーム
クレイトン・デイ

Dennis Lipscomb
Clayton Day